西淀川特別支援学校地域支援部

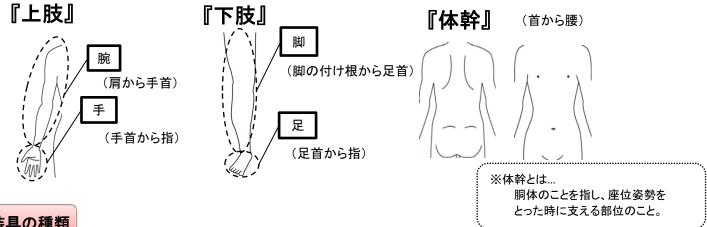


情報ボックスNo.4のテーマは「補装具について」です。

本校の児童や生徒の体を支えるために必要な装具についてです。 そもそも、装具というのはどのように作られ使われているのかということをお伝えします。

補装具とは

四肢・体幹の機能障がいの軽減を目的として使用する補助器具です。 装具は使用される部位によって区分されます。 *四肢とは…両手足のことを指します。上肢とは手と腕、下肢とは脚と足。



補装具の種類

補装具は使用される部位によって上肢装具、体幹装具、下肢装具、靴型装具の大きく4つに区分されます。

装具名	装具の説明
上肢装具	筋または機動力の代用、関節の補助や固定、支持および 矯正等を目的とした上肢に用いる装具。 肩装具・肘装具・把持装具・手関節背屈装具・対立装具・ BFO(Balance Forarm Orthosis)等がある。
体幹装具	体幹の変形の予防、固定または支持、矯正等を目的として体幹に用いる装具。 頸椎装具・胸椎装具・腰椎装具・仙腸装具・側弯矯正装具がある。
下肢装具	立位の保持(関節固定)拘縮・変形の予防および矯正・不 随意運動の制御・体重支持及び免荷を目的として下肢に 用いる装具。股装具・長下肢装具・膝装具・短下肢装具・ 足底装具等がある。
靴型装具	足部を覆う装具で、内反、外反などの変形の矯正等に用いる装具。短靴・チャッカ靴・半長靴・長靴がある。

事務ハンドブック(平成26年4月) 岡山県福祉相談センター (http://www.pref.okayama.jp/page/280432.html)